

会 議 録

件 名	第 3 回宇治市特別職報酬等審議会
日 時	令和 2 年 11 月 9 日 (月) 13:30~14:25
場 所	本庁舎 8 階大会議室
出席者	各委員・事務局職員

【概要】

- 1 審議予定について
- 2 第 2 回審議会の会議録について
- 3 審議等
答申(案)等について
- 4 その他事務連絡等

【内容】

- 1 審議予定について
審議予定について確認した。
- 2 第 2 回審議会の会議録について
第 2 回審議会の会議録について修正が必要な箇所があれば、事務局まで連絡をいただくことで、委員の了承を得た。
- 3 審議等
人事院給与勧告の骨子(ボーナス)及び報告の骨子(月例給)、京都府人事委員会「職員の給与等に関する報告・勧告」の概要(ボーナス)、欠席委員の意見について事務局より説明を行った。

(委員) 京都府から月例給の報告がない段階で、審議を進めても問題ないのか。

(事務局) 月例給については京都府人事委員会にて検討中とのことである。例年は全て出そろった状況で資料をお示しできていたが、今回については発表時期についても未定であるため、今出されている情報のなかで審議をお願いしたい。

(委員) 第 2 回の審議の中で、皆さんの意見をお伺いして、ボーナスは 0.05 月分引き下げ、月例給は据え置きという方向性が示されたと思う。その方向で問題ないか。

(委員) 異議なし。

これまでの審議経過を受けて事務局が作成した答申及び答申に際しての意見具申の案について、説明を行った。

(委員) 答申案では、特別職の給料減額措置の実施について「本審議会としては、引き続き尊重して参りたいと考えております」とあるが、この表現は必要なのか。

(事務局) 特別職の給料減額措置は財政健全化に向けて自主的に行っているものである。これと同様に、一般職の給料も減額している。このような状況を審議会としても一定尊重していただけていることから、必要ではないかと考えている。

(委員) 財政状況のところ、経常収支比率が 96.4%と高水準であることを根拠に財政が硬直化していると言っていたが、実際は経常支出以外の支出をしていないからこのようになっているのではないか。

(事務局) 経常収支比率は経常的な収入を分母として経常的な支出を分子に置いて算出されるため、投資的・臨時的な経費は経常収支比率には含まれない。経常的な収入のうち臨時的・投資的経費に充当することができるのは残りの 3.6%(100%-96.4%)という意味である。ここで言う経常的な支出は扶助費や公債費等に充当している。臨時的・投資的経費の財源は市債や臨時的な補助金等で確保している。

(委員) 経常収支比率は 75%程度が望ましいということだったか。

(事務局) かつてはそうだったが、現状でその水準にある自治体は極めて少ない。

(委員) 宇治市はどちらかというと投資的経費を絞って、経常収支をある程度に保ちながら、住民サービスをすごく高めるといってもなく、コストを絞って運営している印象であるが、「財政構造の硬直化は継続しており」という表現は適切か。

(事務局) 経常収支比率が高いのは紛れもない事実で、投資的・臨時的な経費に充当できる部分が限られてしまっている。現状は市税等の経常的な財源以外も充当しなければ新たな事業を行うのが難しい。様々な施策を行っていくと、経常収支比率が高くなる傾向にあるが、住民サービスが拡充されていくという面もあり、必ずしも悪いだけとは言えない側面もある。いずれにしろ、新たな事業等に着手すると廃止・縮小ができないものも多く、経常的な支出はなかなか抑えることが難しい。将来を見据えても財政の硬直化が課題であることから、このような表現が適切であると考えている。

(委員) 宇治市は 600 億円程度の予算があっても、使い道が決まっているお金が多く、自由に使えるお金があまりないという状況か。経常収支比率が 80%台の類似団体もあるが。

(事務局) 現在はほとんどの自治体が 90%以上で、類似団体でも平均で 93.7%、府内平均も 95.6%である。かつては宇治市も 80%台の時代もあったが、その頃は地方交付税不交付団体の時もあるなど、必要な財源はおおむね市税等で確保できていた。

(委員) 今回の「財政の硬直化が続いている」という表現について、前回はどのような表現だったのか。

(事務局) 前回は「経常収支比率は、前年度から 3.1 ポイント減の 95.8%となりました。しかし、財政構造の硬直化は継続しており」という表現を使っていた。毎年経常収支比率が 90%台であるため、このような表現が続いている。

(会長) 他に何か意見等はないか。

(委員) 異議なし。

4 その他事務連絡等

答申日等の予定について確認する。

(審議終了)